

勝負は今。

自分たちの町を
あなたと変えたい

皆様方から力強いご支援を賜り、市議会議員として3期12年活動させて頂きました。
この経験を活かし、「西予市を少しでも良くしたい!」という原点を大切に初心を忘れず、
これからも政治活動に邁進する覚悟です。

平成16年の西予市誕生から20年を迎えます。合併時に47,034人だった人口は、
令和6年1月末時点で34,439人となり、約27%減少しています。第2期西予市人口ビジョンでは、
16年後の令和22年の人口は、25,905人と推計されています。我が国全体で人口減少が進む中、
歯止めをかける特効薬は見当たりませんが、考えうる手をすべて打つしかない厳しい状況です。

国・県・市など行政だけに任せっぱなし、頼りっぱなしではなく、
市民を初めとする西予市に関わる方、全員の力を結集して、
この難局を打破しなくてはなりません。

まず、地域に住む人々が、
「自分たちのまちは自分たちで良くする」という、
当事者意識を持ち、出来る事から始めることが
重要だと強く感じています。

子供たちが、次世代が夢や希望を抱く西予市に
するためには、私たち大人が夢や希望を語り、
ひたむきに頑張る背中を見せるしかないとありません。
皆で考え、皆で行動し、
共に未来を変えて行きましょう!

人口減少対策に全力で!



人口減少に立ち向かう戦略

3 げんまさきが掲げる の全力

1 コンセプトから始まる マチづくりの全力

- 市民の声が反映されたマチづくり
- 西予市ブランドの確立
- シティプロモーションやセールスを促進

2 少子化対策に全力

- 子育て世代に選ばれるマチづくり
- 安心して子育てできる環境
- 小中学校の基礎学力向上
- 世界に羽ばたける人材を育成や教育環境の整備

3 地域経済活性化に全力

- 市産品の販路拡大やブランド力強化
- 商店街にある空き家の利活用
- 労働力不足解決DX推進・働き方改革
- 公共交通維持のためライドシェアや自動運転バス等、先進事例の導入